

# 村田きょうこ マンスリーレポート

<2025年11月号>



皆さま、ご安全に！村田きょうこです。

ようやく秋の臨時国会が始まりました。今回の臨時国会のポイントは、何といたってもガソリン暫定税率の廃止法案審議と併せて、物価高への対応を含む経済対策と物価を上回る賃上げを実現するための実効性ある施策です。7月の参議院議員選挙から3カ月間、これらに対応するための議論が全く行われなかった政治空白を取り戻し、予算に盛り込まれるよう、会期末までしっかりと議論していきます。

## 1. 第219臨時国会が始まりました



10月21日から第219臨時国会が始まりました。会期は12月17日までの58日間です。185年に内閣制度が創設されて以降、初めてとなる女性内閣総理大臣の選出、26年間に及ぶ自公政権(当初は自由党を加えた3党による連立政権)からの公明党の離脱、そしてあらたに自維連立政権が誕生するなど、この間に歴史的な出来事がいくつも起こりました。

そんな転換点の中での臨時国会となりますが、私たちが取り組まなければならないことは、物価高の影響を受けている皆さんの家計の負担を軽減すること、来年の春闘においても今年に引けを取らない賃上げを獲得できるよう、経済環境を良くしていくことです。その実現のために、しっかり取り組んでまいります。

また、6年任期の折り返しとなるこの臨時国会は、私にとってもとても意義深いものです。思いも新たに、産業・企業の発展につながる国会質疑を行ってまいります。

## 2. 所属委員会が決定。4年目も経産委で頑張ります



臨時国会の開催に合わせて所属委員会も決定し、常任委員会は経済産業委員会と予算委員会、特別委員会は消費者問題に関する特別委員会に所属することになりました。基幹労連やJAMの皆さんに関わる政策は、ものづくりをはじめとする産業政策が多くありますので、引き続き、経済産業委員会のメンバーになることができホッとしています。

また、皆さんが応援して下さった郡山りょうさんも、希望どおりに厚生労働委員会に所属することになりました。企業や産業の発展と、労働条件や安全衛生の維持・改善は密接につながっています。折しも、高市総理の肝煎りで、原則で月45時間、特例で月80時間以上の残業を規制している現行の労働時間規制の上限を緩和する検討が始まっています。皆さんがいつまでも生き生きと働くことができ、安心して生活できるように、郡山議員としっかり連携をとって取り組みます。

### 【第219臨時国会の所属委員会】

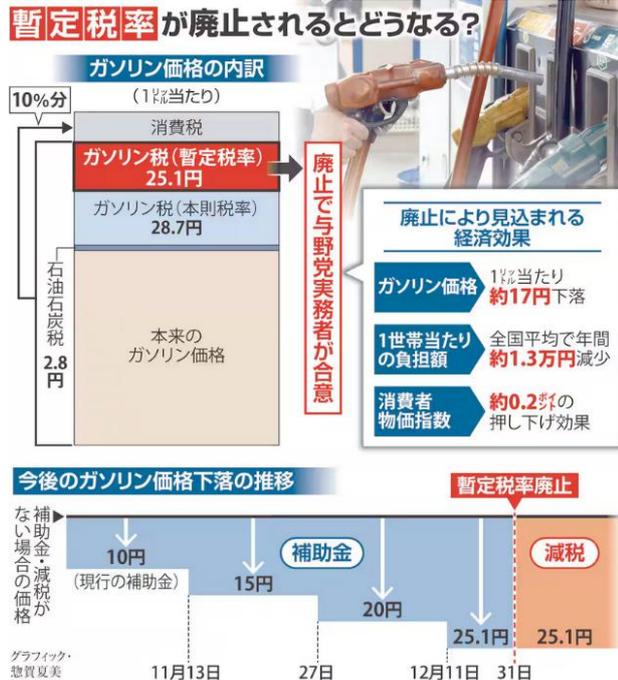
委員会名	役職	備考
予算委員会	委員	決算委員会から移動
経済産業委員会	委員	継続
消費者問題に関する特別委員会	理事	継続

### 3. ガソリン暫定税率廃止で与野党合意！



ガソリン暫定税率が今年中に、軽油暫定税率は来年4月に、それぞれ廃止することが与野党間で合意されました。当時の民主党が 2008 年に公約に掲げてから、17年をかけてようやく実現することになります。ガソリン暫定税率の廃止によって1世帯の負担額は全国平均で 1.3 万円減少、軽油の場合は物流などの企業でおよそ 4,500 億円の負担軽減になると見積もられています。

一方で、政府は走行距離に応じて電気自動車などにも課税する新たな税を検討しているとの話も出ています。1.5兆円の税収減をどうやって補うのかは、たしかに重要な問題ですが、暫定税率の廃止による経済効果を損なうことなく、皆さんに新たな負担が増えないよう、慎重な検討を求めています。



### 4. 10月の国会見学 4組117名！



先月は合計で117名の皆さんが見学にお越しくださいました。労働組合の大会シーズンも終わり、来館者も増えてきました。11月は5組合がいらっしゃる予定です！



IHI 運搬機械労組



東京製鉄労連



リケン労組



JAM 山形